

吹田市下水処理場設備台帳システム構築・保守業務 質疑回答書

番号	質問項目	質問内容	回答
1	募集要項3頁 第1.2.(1),(2)	類似業務とは、2業務の概要、(1)目的と(2)内容を鑑みて下水道事業を対象に各種台帳の電子化とクラウド型のシステム構築及び保守、そして、構築するシステムにはストックマネジメントを支援する機能を有するものと考えて良いでしょうか。	類似業務とは、下水道事業を対象に設備台帳システム構築及び保守を行っている業務を対象とし、構築は台帳管理機能、図書管理機能、点検支援機能を有するものとします。 ※構築と保守が別契約（保守が構築業務の随意契約等）でも実績として認めます。
2	募集要項5頁 第2.2.(1).オ	「2 参加表明書の提出 (1)提出書類 オ吹田市暴力団の排除等に関する条例第8条2項に規定する暴力団密接関係者でないことを表明した誓約書」について、記名・押印対応者は吹田市有資格者名簿記載の代表者でよろしいでしょうか。 なお、吹田市有資格者名簿記載への登録は会社代表者ではなく、支店代表者で行っております。	お見込みのとおりです。
3	募集要項6頁 第4.(4).オ	業務従事者調査（様式9）は、記載内容を証明する書類の提出は必要でしょうか。	契約関係書類等の体制図等、記載内容を証明する書類の写しの提出をお願いします。
4	募集要項7頁 第5.3.(1)	デモンストレーションを実施するパソコン、タブレットは参加者にて準備と考えて宜しいでしょうか。	システムデモンストレーションは、本市のネットワーク環境及び本市のパソコンで実施してもらいます。なお、現場の点検で使用が想定されるタブレットのデモンストレーションについては、提案者のネットワーク環境及びタブレットで実施していただきます。
5	募集要項7頁 第5.3.(1)	プレゼン、デモの準備・撤収時間として、各参加者に与えられた1時間とは別に、発表前後に10分程度の時間を頂けますでしょうか。	プレゼンテーション及びシステムデモンストレーションで各参加者に与えられた1時間とは別に、発表前後に準備・撤収時間を設けます。
6	募集要項7頁 第5.3.(1)	プレゼン、デモに使用するプロジェクターは吹田市様にてご準備頂けますでしょうか。	プレゼンテーション及びシステムデモンストレーションで使用するプロジェクター、スクリーン等は本市で準備します。 ただし、タブレットのデモンストレーションの際のプロジェクターへの接続ケーブルは提案者に準備していただきます。
7	提案書作成要領1頁 1.(4)	「1 様式、(4)本文の各ページに見出しとして、下表の該当番号と評価項目を記載する。」とありますが、「3-19資料 全体構成」の記載は不要と考えて良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	提案書作成要領1頁 2.(3)	「見積金額内ですべて実現できることを前提」とありますが、例えば「3-18 独自性」等は今回事業（費用）には含まない内容を「将来」として記載しても宜しいでしょうか。	今回の事業の対象とならない旨を明確に示す場合であれば、記載しても問題ありません。但し、将来的に実現可能な内容を記載してください。
9	審査要領4頁 2-1	「2-1 同規模導入実績」とは会社実績が評価対象となるのでしょうか。また、評価観点について、「複数件有」とは2件以上ということでしょうか。	「同規模導入実績」とは会社実績を対象とします。「複数件有」とは2件以上を示します。
10	審査要領4頁 2-1	「2-1 同規模導入実績」について、評価の着目点を「設備機器数1500点以上を有する自治体への導入実績があるか。」として頂いておりますが、1500点以上の機器が対象となっている業務が実績として認められるということでしょうか。	下水道事業に関する施設で、機器点数1500点以上の業務を対象とします。
11	審査要領4頁 2-2,2-3,2-4	「2-2・2-3・2-4管理・照査・担当技術者」について、同種業務実績とは、1500点以上の機器が対象となっている業務が実績として認められるということでしょうか。 また、評価観点について、「複数件有」とは2件以上ということでしょうか。	管理技術者、照査技術者、担当技術者の実績については、機器点数1500点以上に限らず、設備台帳システム構築や保守に関する業務に携わったトータルの期間を実績とします。また、「複数件有」とは2件以上を示します。
12	審査要領4頁 2-4	「2-4 担当技術者」について、複数名の担当技術者の配置を検討しております。担当技術者それぞれに実績件数や経験年数が異なるのですが、複数人の担当技術者を配置した際の評価方法をご教示ください	構築業務のメインとなる担当技術者（構築業務の実施にあたって、最も関わる担当者）について、実績件数や経験年数を評価します。 担当技術者が複数いる場合は、メインとなる担当技術者を体制図に記載するようお願いいたします。
13	審査要領4頁 2-5	「2-5 資格」について、技術士であれば下水道部門等、指定はございますか。情報処理技術者についても同様に御示しください。	本業務調達仕様書で示すとおり、技術士については総合技術監理部門、上下水道部門（下水道）、経営工学部門のいずれか、情報処理技術者はプロジェクトマネージャ資格又はPMP（PMI認定資格）のいずれかの資格を有するものとします。
14	審査要領4頁 2-5	「資格有無」の情報処理技術者とは、プロジェクトマネージャ資格またはPMPのいずれかと捉えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
15	調達仕様書7頁 2.3	「導入システムの環境に応じたデータ変換・加工・補完」とありますが、データの補完範囲をご教示ください。	2.4現地調査における機器の有無等を整理した情報を、データの補完する範囲と考えています。
16	調達仕様書14頁 4.3.(3)	「必要なハードウェア、ソフトウェア等すべての機材は受託者が用意すること。」とありますが、研修機材にPCは必要ありますでしょうか。必要であれば想定される台数をご教示ください。	研修に伴う職員の研修機材用のパソコンは不要です。研修時には、本市のパソコンを使用します。
17	調達仕様書15頁 5.6	「5.6 障害対応」障害の受付は24時間365日とする。とありますが、これは、「5.3 システム利用等に係る問い合わせ」と同様の電子メールによる受付時間であって、サポートデスク担当者による受付時間は、営業日・営業時間と考えてよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	調達仕様書15頁 5.9	データ登録に必要な工事情報はExcel形式、完成図書データはPDF形式にて吹田市様よりご提供頂けると考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
19	調達仕様書16頁 6.1⑤,⑥	納入成果品の管理者型ライセンス、ユーザー型ライセンスはそれぞれ1式とありますが、いくつを想定されているかをご教示ください。	管理者型ライセンスは1、ユーザー型ライセンスは40となります。
20	様式3添付資料	「様式3記載要領 3各業務を受注したことを証明する書類（契約書や業務仕様書の写し等）を、業務ごとに1部添付してください。」について、証明する書類は業務報告書の抜粋やシステム画面のキャプチャー画像も認めて頂けるでしょうか。	業務報告書の抜粋やシステム画面のキャプチャー画像は認められません。